

特別企画

1945年8月9日、日本に2つ目の原子爆弾が投下された

あの日から73年
祈りとともに、ナガサキの声に耳を傾ける

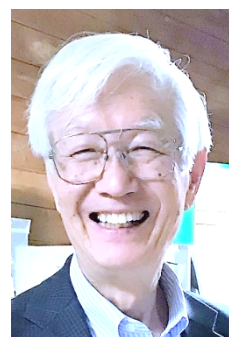
祈りのナガサキ



語り手

さとう せんろう

佐藤千郎氏



1939年3月生まれ。1945年8月9日当時は国民学校1年生で、長崎県諫早市に在住。

同居していた養母、隣に住んでいた伯母が、原爆投下の当日に諫早で救援活動に参加し、被爆者の看護や介助にあたる。その結果、養母は被爆者の放射能から感染して被爆者(二次被爆者)となる。

日時

2018年8月9日(木) 18:30-20:00

場所

YMCAACT

参加費

成人：1,000円

大学生以下：無料

※参加費の一部は、在外被爆者支援団体への寄附となります。

内容

当時の長崎/諫早の様子や体験、平和憲法への想いを語り、質疑応答の時間をもちます。

ご予約・お問い合わせ

お電話・E-mail・ACT受付にて。

E-mailでご予約の方は、以下①~③をご記載ください。

- ①参加者氏名
- ②ご連絡先
- ③YMCAを知ったきっかけ

